学校番号	1015

令和８年度　芸術科

教科	音楽	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	Ⅰ年次
使用教科書	「MOUSAI」　（教育芸術社）						
副教材等	自作教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・音楽経験は人それぞれだと思いますが、お互いが刺激しあい、表現の可能性を広げていってほしいと思います。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力になることを願っています。

2　学習の到達目標

・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする
・自らイメージを持って、音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする
・個人の進度が把握できるように、毎回の授業で進度プリントを記入・回収し、チェックすることで、次の授業の課題に意欲的に取りくめるようにする

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。【知識】 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作で表している。【技能】	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
Ⅰ学期	曲にふさわしい発声で表情豊かに歌おう	【歌唱】 ・校歌 ・翼をください ・Lemon ・負けないで ・自作教材	a:曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方に留意して歌い、表現に必要な技術を身につける。歌ったり、互いに聴きあったりしながら、曲想と音楽の構造や歌詞のかかわりを理解している。 b:イメージを持って音楽を形作っている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら表現を工夫している。 c:いろいろな曲の良さを感じながら、主体的・協働的に歌唱の学習に取り組んでいる。	観察 ワーク シート テスト	観察 ワーク シート テスト	観察 振り返り プリント
	表現を工夫してギターを演奏しよう	【器楽】 ・日曜日よりの使者 ・自作教材	a:曲にふさわしい奏法、身体の使い方に留意して演奏し、表現に必要な技術を身につける。演奏したり、互いに聴きあったりしながら、曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解している。 b:イメージを持って音楽を形作っている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら表現を工夫している。 c:主体的・協働的にギターの学習に取り組んでいる。	観察 ワーク シート テスト	観察 ワーク シート テスト	観察 振り返り プリント
	オーケストラを知ろう	【鑑賞】 ・青少年の管弦楽入門 ・動物の謝肉祭など	a:音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きに注目しながら鑑賞している。 ｂ：曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて意見を交換し理解を深めている。曲や演奏に対する評価とその根拠を述べ合ったり、文章で表現している。 c:主体的に鑑賞の授業に取り組んでいる	観察 ワーク シート	観察 ワーク シート	観察 ワーク シート

2学期	リコーダーアンサンブル	【器楽】 ・ザナルカンドにて	a:曲にふさわしい奏法、身体の使い方に留意して演奏し、表現に必要な技術を身につけている。演奏したり、互いに聴きあったりしながら、曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解している。 b:イメージを持って音楽を形作っている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら表現を工夫する。 c:主体的・協働的にリコーダーの学習に取り組もうとしている。	観察 ワーク シート テスト	観察 テスト	観察 振り返り プリント
	ミュージカルナンバーを歌おう	【歌唱】 ・任意の曲 【鑑賞】 ・ミュージカル映画	a:ミュージカルを鑑賞し、物語のあらすじや歌詞の内容、登場人物の心情などを理解するとともに、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などに留意して歌い、表現に必要な技能を身につけている。 b:イメージを持って音楽を形作っている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら表現を工夫している。 c:音楽の特徴とほかの芸術との関わりに関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	観察	観察	ワーク シート
	発音や発声を工夫して声によるアンサンブルを作ろう	【創作】 ・オノマトペでリズムアンサンブルを作ろう	a:創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、反復、変化などの手法を活用して音楽を作る技能を身につけ、創作で表している。 b：音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽を作るかについて表現意図をもっている。 c：オノマトペを連ねたり重ねたりした時の響き、音型などの特徴に関心を持ち、主体的、協働的に学習活動に取り組んでいる。	観察 ワーク シート 発表	観察 ワーク シート 発表	観察 振り返り プリント

3学期	和楽器に挑戦	【器楽】 三線の曲	a:曲にふさわしい奏法、身体の使い方に留意して演奏し、表現に必要な技術を身につけている。三線の簡易楽譜を理解している。 b:イメージを持って音楽を形作っている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら表現を工夫する。 c:主体的・協働的に三線の学習に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 発表	観察 ワークシート 発表	観察 振り返り プリント
	日本の伝統芸能を知ろう	【鑑賞】 狂言「柿山伏」など	a:狂言の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 b:発音、舞台の使い方、体の使い方を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、そのよさや美しさを自ら味わって鑑賞している。 c:狂言の特徴と文化的・歴史的背景、ほかの芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の授業に取り組んでいる。	観察 ワークシート テスト	観察 ワークシート テスト	観察 振り返り プリント
	紹介文にチャレンジ	【鑑賞】 心に残った曲を紹介しよう	a: 声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わりを感じ取ったり、楽曲の文化的・歴史的背景や作曲者及び演奏者の表現の特徴などを理解している。 B:楽曲や演奏を解釈したり、自分にとっての楽曲や演奏の価値を考えたりしている。 c: 声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わり、楽曲の文化的・歴史的背景や作曲者及び演奏者の表現の特徴などに関心をもち、鑑賞することに主体的・協働的に取り組んでいる。	レポート ワークシート	レポート 発表	ワークシート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度